

事務事業チェックシート

事務事業No 531 事業名 北部終末処理場運転管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	3	豊かな暮らしを支える住環境の整備
施策	4	生活排水対策の推進
取組方針	4	公共下水道事業・集落排水事業の適正管理

事業種別	継続		
事業期間	永年		
事業実施の根拠法令	下水道法、水質汚濁防止法		
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	終末処理場管理課	岩崎 秀昭	454-3695
関連課	(北部終末処理場)		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	下水道事業特別会計		
	款	下水道事業費		
	項	下水道管理費		
	目	下水道管理費		
	大・中事業	下水道管理事業 北部終末処理場運転管理事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 公共下水道区域内(北部処理区)の家庭排水及び事業所排水を浄化し公共用水域の保全をめざす。		全体事業概要 北部終末処理場に流入する汚水の水処理を行い適正な管理を行う。			
事業内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 1-2系終沈汚泥掻き機点検整備業務委託(7年に1回実施予定) 放風用電油操作器点検整備業務委託(8年に1回実施予定)	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 1-2系初沈汚泥掻き機点検整備業務委託(7年に1回実施予定)	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 沈砂池シーケンサ整備業務委託 汚泥処理棟1号遠心濃縮機修繕	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理 (点検整備) 汚泥処理棟2号遠心濃縮機修繕	北部終末処理場の運転管理事業を含む維持管理

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	307,324	290,283	310,312	291,314	333,030	308,709	314,666		300,000	
伸び率(%)	-	-	1.0%	0.4%	7.3%	6.0%	▲5.5%	▲100.0%	▲4.7%	-
人件費										
正規職員	23,213	26,226	26,226	27,747	27,747	27,959				
正規職員以外	1,569	4,158	4,158	3,777	3,634	2,009				
小計	24,782	30,384	30,384	31,524	31,381	29,968				
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	16	16	13	13	13	823	13		13	
一般財源(税等)	307,308	290,267	310,299	291,301	333,017	307,886	314,653		299,987	
所要人数(人)										
正規職員	3.12	3.45	3.45	3.49	3.49	3.51				
正規職員以外	0.81	0.86	0.86	0.95	0.86	0.48				
主な予算内訳	管理委託料224,495千円、光熱水費48,799千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	処理場及び各ポンプ場の適切な下水処理(実績値(当年度年間高級処理水量(m <sup>3</sup> ))/目標値(前年度年間高級処理水量(m <sup>3</sup> )))	m <sup>3</sup> /年	目標値	2,271,549	2,289,950	2,362,153	2,390,663	2,390,663
			実績値	2,289,950	2,362,153	2,390,663		
			達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標	放流水の汚濁量(化学的酸素要求量:COD) t/年(注記、実績値は年度毎流入水量で変わるので記載できない。) 負荷量実績値(t/年):分析値(mg/L)×放流量(m <sup>3</sup> )×1/1000000	t/年	目標値	146.0以下	146.0以下	146.0以下	146.0以下	146.0以下
			実績値	16.3	15.4	17.7		
			達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標	放流水の汚濁量(窒素) t/年(注記、実績値は年度毎流入水量で変わるので記載できない。) 負荷量実績値(t/年):分析値(mg/L)×放流量(m <sup>3</sup> )×1/1000000	t/年	目標値	160.6以下	160.6以下	160.6以下	160.6以下	160.6以下
			実績値	30.7	30.2	31.9		
			達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>本事業は、北部終末処理場の運転及び維持管理を円滑に行うことで、和歌山市公共下水道区域内のうち北部処理区にお住まいの市民の健康を保護するとともに、生活環境の保全及び公共用水域の水質の保全に寄与することを目的としている。</p> <p>このことから、現状を維持し継続していく必要がある。</p>
見直し・改善内容	<p>運転管理については、水処理の状態把握に努め、より効率的な運転方法を模索し、電気料金、薬品費等のコスト削減に努めていく。</p> <p>維持管理については、設備の故障による水質の悪化及び突発故障による事業コストの増加を防ぐため、重要な設備については、計画的に点検整備又は更新を行い、安定した水処理及び設備の延命化に努めていく。</p> <p>・平成30年度実施予定 汚泥処理棟2号遠心濃縮機修繕</p>